



# 絵本に触れるきっかけづくり

ブックスタートは、1992年にイギリスで始まると、少しずつ日本にも広がっていきました。そして平成16年には旧泗水町でも始まり、合併後は菊池市の事業として継続されます。現在では生涯学習課が中心となって、活動が続いています。

絵本の読み聞かせは、親子の触れ合いを生むだけではありません。赤ちゃんの成長に大切な心の栄養を育んでくれます。それは愛されているという安心感や豊かな感情が育つものになるでしょう。赤ちゃんはまだ自分で文字を読むことはできません。しかし、身近な人の声を聞くことで安心感が生まれ、興味を引く絵本を読んでもらうと、一生懸命に絵を見つめ、読む声に反応します。

## 成長に合わせて一緒に本を読んでください

小さいころに読んでもらった本の内容を今も覚えていて、懐かしいと感じることがありませんか？  
これから成長していく子どもたちも

同じです。子どもにとって絵本から受ける影響はとても大きく、その想像力はぐんぐん成長していきます。また、絵本の読み聞かせは、集中して話を聞く訓練にもなります。そうやってたくさん心の栄養を与えられることで、子どもたちは成長していきます。

読む本は、子どもたちの成長に合わせて選んであげてください。赤ちゃんに文字がたくさん載った難しい本を見せると興味を示さないでしょう。文字がまだ分からない小さな子どもには、絵や楽しい仕掛けがついた絵本を読んでもあげてください。成長して少しずつ言葉が分かるようになったら、絵で見るだけでなくお話で選ぶのもいいでしょう。

子どもにどんな絵本を読んでもあげたいか分からないときは、図書館を訪れてみてはいかがでしょうか。図書館には子ども向けの絵本もあります。また、司書の人に相談してみることもできます。図書館にはどんな本があつて、何を讀んであげたらいいか聞いてみてください。

ブックスタートで子どもが本に触れるきっかけができたなら、次はぜひ親子で図書館を訪れてください。

## ブックスタート 心の栄養を子どもたちへ

子育てをしていない人にはあまり聞かない言葉かもしれません。赤ちゃんに絵本を贈る活動で、菊池市では3・4カ月健診の会場で配られています。会場では、贈る絵本を使ってボランティアの人たちが読み聞かせを行います。お母さんたちはそれを手本に、自宅で赤ちゃんに読み聞かせ、絵本を通した触れ合いが生まれます。

### 図書館で子どもと遊ぶ

休日になると、家族で図書館を訪れる人を見かけます。最近ではお父さんが子どもを連れて訪れることも増えてきたそうです。

図書館には子どもたちが遊ぶためのおもちゃや、靴を脱いで座れる畳などのスペースが用意されています。子どもたちはそこに絵本を広げて読んだり、おもちゃで遊んでいます。

泗水図書館には、フェルトのままとコーナーがあり、子どもたちがとても気に入って遊ぶためボロボロになってしまったそうです。先日、それを見たボランティアグループが、子どもたちのためにと人形をきれいに修理して

くれました。新しくなった人形は、また子どもたちに親しまれるおもちゃとして図書館に置かれています。

また、旭志公民館図書室には、折り紙を折って作られたかわいい人形や花が飾ってあり、訪れる人を楽しませてくれます。司書の人たちが作ったペーパークラフトや折り紙作品です。図書室には関連の本も置いてあり、借りることができます。図書室に行けば司書の人を作り方を教えてくれるので、子どもと一緒に作るのも楽しいかもしれません。

図書館にはこのほかにもののづくりの本がたくさん置いてあります。夏休みの工作に作ってみませんか？

上：西部市民センターで行われたブックスタートを利用した井手季珀くんとお母さんの真委さん。弟の検診で訪れていた倉原怜衣ちゃんも一緒に参加して、絵本に見入っていました。

左・下：旭志公民館図書室には、ペーパークラフトや折り紙、切り絵などの作品が展示されており、自由に触ることができます。これは図書室に勤務している司書の人たちが手作りしたものです。



### 赤星 けいさん・水奏くん親子

絵本を子どもに見せるのは良いと聞いて本屋さんへ行ったんですが、いろんな本がありすぎてどれを選んでいいか分からなかったんです。結局買わなかったんですが、今日はじっと子どもが見ていたから驚きました。図書館に行っても子ども向けの本を読んだことはなかったですね。今度は図書館で絵本を選んで見せてあげたいです。



### 坂井 藍さん・尋ちゃん親子

上の子どもも検診のときにこのブックスタートで絵本をもらいました。それまでこんな活動があっていると知らなくて、今ではブックスタートでもらった本を自分から持ってきて、「読んで」と言うくらい本が大好きになりました。病院に行っても本を読んでもと言うんです。この子がもう少し大きくなったら、図書館にもぜひ行きたいですね。

